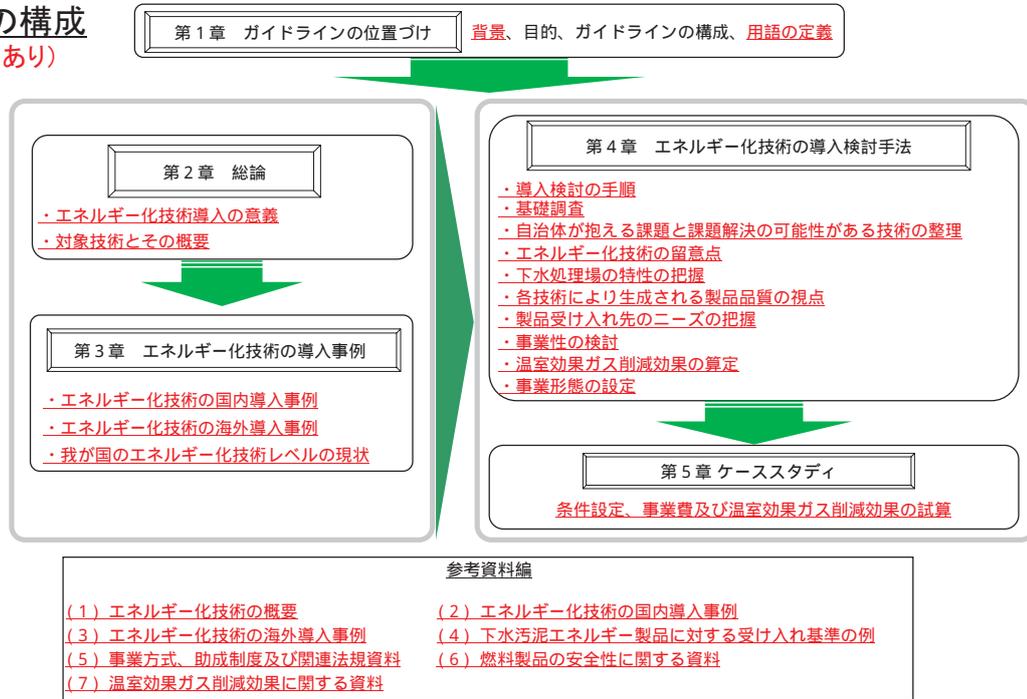


- 「下水汚泥エネルギー化技術ガイドライン」(平成27年3月改訂)公表後の水素関連技術の動向等を踏まえ、当該ガイドラインの改訂(水素追加)版を検討
- 下水道資源を活用した水素製造・利用技術の導入に向けた初期検討に資する情報を追記(ガイドライン改訂版の構成変更なし)

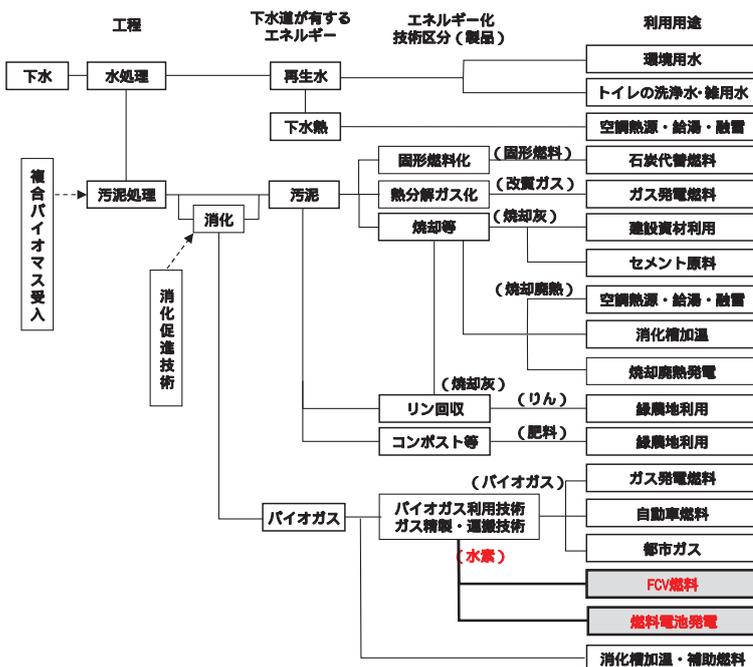
ガイドラインの構成
(赤字:追記項目あり)



下水汚泥エネルギー化技術ガイドライン骨子案 水素追加版 概要(案)

- 既に記載されている内容に、水素技術に関する情報を追記

下水道が有する資源・エネルギーと主な利用用途(案)



本ガイドラインにおいて検討対象とする下水汚泥エネルギー化技術

水素関連技術を含んだ技術体系(案)

エネルギー化技術区分	検討対象技術	個別技術の例
固形燃料化技術	汚泥炭化技術	造立乾燥 油温減圧式乾燥 改質乾燥 表面固化乾燥
	汚泥乾燥技術	
バイオガス利用技術	バイオガス回収技術	ガスエンジン マイクロガスタービン 燃料電池 ロータリーエンジン
	バイオガス発電技術	
	バイオガス直接利用技術	自動車燃料利用技術 ガス導管直接注入技術 都市ガス供給・都市ガス原料供給技術 ガス運搬技術
熱分解ガス化技術	ガス化炉	
焼却廃熱発電技術	蒸気タービン発電 バイナリー発電	
水素利用技術	前処理技術	PSA法 膜分離法 高圧水吸収法
	水素製造技術(精製を含む)	水蒸気改質 SOFC燃料電池
	水素供給(出荷)技術	
	水素発電技術	水素燃料電池 水素ガスタービン
その他関連技術	複合バイオマス受入技術	表形式で6技術を紹介
	消化促進技術	表形式で11技術を紹介
	水素関連技術	表形式で技術紹介(水素ステーション技術、汚泥熱分解技術、B-DASH予備調査技術など)